



発行/日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人/根橋 美津人

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

恒久平和への祈りが結集!
一人ひとりの平和への決意を新たに誓おう!

次世代につなぐ新たな一歩を

～2017連合長野平和行動 in 沖縄・広島・長崎・根室～

連合長野は、平和活動の一環として、6月23日～25日「平和行動in沖縄」に村山副会長を団長として12名を、8月4日～6日「平和行動in広島」に倉沢副会長を団長として親子代表団18名(子ども8名)を、8月8日～10日「平和行動in長崎」に小林副会長を団長として9名を、9月9日～11日「平和行動in根室」に小池副会長を団長として11名を派遣した。「次代への継承が重要だ」「多くの人に知ってもらいたい」「こうした取り組みを通して、見て知り、感じ、伝え、共感することが必要」など、参加した団員からは、平和行動の必要性が多く寄せられた。

沖縄では、連合2017平和オキナワ集会・「在日米軍基地の整理・縮小」「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会・デモ行進に参加、ひめゆりの塔や嘉数高台(普天間基地)の見学を通じて、現在の平和への感謝の気持ちと未来への平和を考えた。

広島では、連合2017平和ヒロシマ集会での被爆体験講話や原爆死没者慰霊式・平和記念式典へ参加、今もなお続く原爆による被害の苦しみを学ぶとともに、戦艦大和の大和ミュージアムや広島平和資料館見学、平和公園内の慰霊碑を巡るピースウォークを通じて、核兵器廃絶の重要性を実感した。

長崎では、連合2017平和ナガサキ集会に参加、核兵器廃絶や戦争のない世界を訴える高校生平和大使からの「微力だけど無力じゃない」という言葉に、一人ひとりが行動することの



沖縄平和行動



広島平和行動

大切さを実感し、平和への決意を新たにしました。

根室では、北方四島学習会・連合2107平和ノサップ集会に参加、元島民の方からの訴えに、早期解決に向けた取り組みの必要性をあらためて感じた。



長崎平和行動



根室平和行動

連合は平和運動として、世界の恒久平和の実現に向け、在日米軍基地の整理縮小、日米地位協定の抜本的見直し、核兵器廃絶と被爆者を対象に国家補償にもとづく被爆者支援の実現、北方領土返還要求運動を重点に領土問題などに取り組んでいる。

平和行動への参加を通して、一人ひとりが戦争の悲惨さと平和の尊さを五感で感じ、恒久平和の実現

を求め平和行動を継続していくことを全員で確認した。戦後72年を迎え、戦争体験者や被爆体験者は年々高齢化し、次世代への継承は急務となっている。人々に悲劇しかもたらさない戦争は二度と繰り返してはならず、連合長野は、戦争体験者の訴えや戦争の事実を次世代へと継承していく取り組みを継続して行っていく。

参加した
団員からの
メッセージ

沖 縄
平和行動

…………… 団員—小宮山 俊也さん(JAM甲信都筑製作所労組)

今回初めて平和行動に参加し、改めて様々な思いを寄せる事となりました。今までにテレビ等で見たものと違い、ピースフィールドワークで実際に見た旧海軍司令部壕やひめゆりの塔は何とも胸の詰まる見学となりました。

自分なりに事前学習をして臨んだつもりでしたが、語り部の

山城さんのお話しや参加された方の中には驚くほどの知識を持っていたり…で、歴史と向き合う姿勢の違いを感じ、平和行動の目的と重要性を知りました。

今回の体験を通じて、「基地のない平和な沖縄へ」の願いと、戦争の悲惨さについてを、戦争を知らない次の世代へどのように伝えるべきか考え行動しなければならぬと思いました。



デモ行進でシュプレヒコールをあげる

長 崎
平和行動

…………… 団員—湯田 明規さん(UAゼンセン旭松食品労働組合)

私は初めて平和行動 in 長崎へ参加させて頂きました。長崎平和宣言では、核の傘に依存する政策の見直しを、また、唯一の戦争被爆国として核を持つ国々、持たない国々の橋渡し役を務めると明言しているにも関わらず、行動が見えない政府への訴えに同感したと共に、若い方々が体験を継承し訴え

かけている姿を見て、恒久平和に向け、私自身に何が出来るのかを考え、行動していきたいと強く感じました。



爆心地公園にて折鶴の献納

カーライフを応援する、頼れる補償

全労済のマイカー共済

自動車総合補償共済

2016年2月 制度改定

- 特約を新設!運転者の限定で掛金が最大7%割引に!
- 特約が充実!自転車事故の賠償補償限度額が1億円にアップ!



全労済に
ご相談ください!
見積実施中!



どんな補償が
必要なのかしら?



事故にあった!
どうしよう!



車のトラブル
メンテナンスは?

おすすめ安心タイプ

あなたをがっちり守る!

人身傷害補償

補償額 最高5,000万円

自動車事故傷害
見舞金付

大きな事故の場合でも、相手方への賠償が無制限なら安心!

対人賠償 (補償額) 無制限

対物賠償 (補償額) 無制限

愛車の損害も幅広く
がっちりカバー!

車両損害補償

一般補償
(自己負担額 10万円)

お車の事故により
発生するさまざまな
費用を補償

付随諸費用補償

安心が
広がる

特約割引

あんしんの事故対応サービス

- 休日・夜間を問わず、24時間365日事故受付・現場急行サービスも24時間365日
- 事故初期対応は土日・祝日(9:00~21:00)もサポート
※19:00までにご連絡いただいた場合の対応期間です。
- 示談交渉サービス付き(対人・対物賠償事故に限ります)
- マイカー共済事故相談ダイヤル

あんしんのサポート体制

- **マイカー共済ロードサービス**
自走不能な場合のレッカー・けん引
または積載車による運搬
- **24時間コールサービス** (番号案内)
- **車検・修理・点検は全国ネットの全労済指定整備工場で!!**

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

広島
平和行動

…………… 子供団長—倉沢 真奈さん(高校1年)

私は今回の平和行動で初めて広島に行きました。戦争のことは小学校や中学校で学び知っているつもりでした。しかし、戦争の悲惨さや原子爆弾の恐ろしさについて、

当時の写真や被爆者の遺品を見て今まで学んできたものとは違う感情をおぼえました。

これから平和な世界を創造していくのは私達子供です。日々の生活の中で平和について私たちがどう考え、どのように行動していくのが大切です。一人ひとりがよく考えて、世界中から戦争や紛争が無くなってほしいと考えます。



集会会場での折鶴の献納

…………… 事務局—等々力 英智さん
(連合長野青年委員会事務局長・電機連合ニチコン製箔労組)

初めて、原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参加させて頂きました。

平和祈念式では、お年寄りから小さな子供まで参加しており、広島では様々な人が日頃から平和活動に取り組んでいるように感じました。

私達は普段、漠然と戦争は良くないとは思っていますが、実際の取り組みは出来ないように思います。平和について考える良い機会となりました。

根室
平和行動

…………… 団員—高津 利彦さん(ナガノマト労働組合)

日本がポツダム宣言を受諾した後に旧ソ連が北方四島を不法占領したとしか知識がありませんでした。しかし、不法占拠によって故郷を追い出され、故郷が目の前に見えるのに住む事が出来ない。故郷に戻る事を夢見て亡くなられた方も多くいるのが現実です。今回の集会で感じた事を少して

多くの方に知ってもらい、北方四島の早期返還への力になればと思いました。



学習会で北方四島の現状を学ぶ

将来のこと、自分のこと、しっかり考える“わたし”になりたい!

— わたしの積立 —

【シュシュ】

chou * chōu

ここから始まる新しい“わたし”
chou * chōu futur
【シュシュ フトール】

こども積立
chou * chōu
【シュシュ】

今もこれからも輝く女性に
chou * chōu plus
【シュシュ プリュス】

長野県労働金庫

www.nagano-rokin.co.jp

“決して忘れない、風化させない、その教訓をいかす”ために 被災地の「いま」を伝える復興支援視察・ 第11回執行委員会を福島県で開催

連合長野は、9月13～14日、東日本大震災からの復興支援の取り組みの一つとして、「被災地の『いま』を伝える復興支援視察・第11回執行委員会」を福島県福島市にて開催した。東日本大震災から6年半が経過したなか、連合長野役員自ら赴き、被災地の今を知ることにより、今後の支援のあり方と連合長野・構成組織・地域協議会の取り組みにつなげていくことを目的に、連合福島役員との意見交換・被災地視察を行った。

連合福島役員との意見交換では、今泉 裕連合福島会長より、現在の福島状況に加え、発災時に連合福島事務局長として陣頭指揮にあたった経験や除染廃棄物の問題など今後の福島県の抱える課題についてお話しいただいた。



連合福島の役員との意見交換

参加者との意見交換を通じて、



今泉会長からは、災害対応における地方連合会の果たす役割・機能と責任として、「男性組合役員が多いなか、女性の下着や生理用品、紙おむつなどの対応に一番苦慮したため、女性の参画は重要」「日常的に防災・減災に対する意識をもつ」「状況やおかれた環境によって個人ごと被災者のニーズが変わるため、ニーズを正確に把握する」「日頃から地協と地域との行政・市民団体との連携が不可欠」など、防災・減災に対する意識や対応、地方連合会・地域協議会や産別・単組の役割、組織体制等のアドバイスをいただいた。

連合長野は、「大震災を決して忘れない・風化させない・教訓をいかす」ための取り組みとして、引き続き、当該の地方連合会や関係団体との連携しながら被災された地域の早期復興・再生に向け取り組むとともに、経験と教訓から地域を守る・備えに活かす行動につなげていく。組合員・地域住民を災害から守る取り組みを行っていく。



南相馬市沿岸部の状況

求めています。 土地・中古住宅情報

長野県下全域に1,700戸を超える優良宅地『レインボータウン』を分譲しました。
まずは信頼の住宅生協にご相談ください。

長野県知事(10)2490号
長野県労働者住宅生活協同組合

〒380-0838長野市東町523番地 ろうきんビル7F tel.026-234-0283 長野県住宅生協 様
松本事務所/〒390-0841 松本市渚1丁目2-1 tel.0263-88-5061 http://www.jyusei.jp/

土地を売りたい

中古住宅を売りたい

買取り価格の査定をして欲しい

